

2023年3月3日

横浜ゴム、2023年モータースポーツ活動計画

横浜ゴム（株）は2023年のモータースポーツ活動計画を発表しました。当社は中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のタイヤ消費財事業において、高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」、「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げています。その中で、モータースポーツ活動を技術開発および「ADVAN」「GEOLANDAR」ブランド強化の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技ヘタイヤを供給します。

「ADVAN」45周年となる今年は「ADVAN」最大化への挑戦「ADVAN CHALLENGE」のテーマの下、「SUPER GT」「ニュルブルクリンク24時間レース」「Pikes Peak International Hill Climb」など強豪ひしめくトップカテゴリーでの勝利を目指します。また、再生可能原料やリサイクル原料を用いたレーシングタイヤの実戦投入および技術開発などサステナブルなモータースポーツへの挑戦を継続。モータースポーツ用タイヤを生産する三島工場の専用生産ラインでは、再生可能エネルギー電気を100%導入しモータースポーツ用タイヤのカーボンニュートラル生産化に向けて取り組みます。こうした活動を通じて、商品・ブランド・技術・販売などあらゆる面でのレベルアップを図り、「ADVAN」最大化に挑みます。

ADVAN CHALLENGE

ADVAN 最大化への「挑戦」



高付加価値品比率の「最大化」

主な活動計画は以下の通りです。なお、イベントレポートやリザルトは横浜ゴムのモータースポーツサイトや専用の公式 SNS などにて情報を発信していきます。

GT・ツーリングカーレース

■ SUPER GT

「SUPER GT」はメーカーのワークス勢が主力となる GT500 と個性的なチームが競い合う GT300 の 2 つのクラスで争われます。GT500 は独自の規則に則った車両が参戦。一方、GT300 は自動車メーカーが製造販売する国際規格の FIA-GT3 マシンと日本独自の GTA-GT300 車両ならびにマザーシャシーが混在し、国内外のバラエティ豊かな車種が競い合います。昨年は GT300 クラスにおいて KONDO RACING の「リアライズ日産メカニックチャレンジ GT-R」がシリーズチャンピオンを獲得。GT500 では 8 戦中 5 回のポールポジションを獲得しました。今年には GT500 で 2 台、GT300 で 16 台へ「ADVAN」レーシングタイヤを供給し、GT500 での勝利と GT300 でのシリーズチャンピオン連覇を目指します。



〈SUPER GT GT500 クラス〉
TGR TEAM WedsSport BANDO H
「WedsSport ADVAN GR Supra」(2022 年)



〈SUPER GT GT500 クラス〉
KONDO RACING
「リアライズコーポレーション ADVAN Z」(2022 年)

(GT500 クラス)

チーム	ドライバー	車名
TGR TEAM WedsSport BANDO H	国本 雄資 阪口 晴南	WedsSport ADVAN GR Supra
KONDO RACING	佐々木 大樹 平手 晃平	リアライズコーポレーション ADVAN Z

(GT300 クラス)

チーム	ドライバー	車名
GOODSMILE RACING & TeamUKYO	谷口 信輝 片岡 龍也	グッドスマイル 初音ミク AMG
TEAM MACH	富林 勇佑 松井 孝允	マッハ車検 エアバスター MC86 マッハ号
Team LeMans	片山義章 ロベルト・メリ・ムンタン	DOBOT Audi R8 LMS
PACIFIC RACING TEAM	阪口 良平 リアン・ジャトン	TBN※
TEAM UPGARAGE	小林 崇志 小出 峻	UPGARAGE NSX GT3
R'Qs MOTOR SPORTS	和田 久 城内 政樹	アールキューズ AMG GT3
HOPPY team TSUCHIYA	菅波 冬悟 野中 誠太	HOPPY Schatz GR Supra GT
Yogibo Racing	岩澤 優吾 伊東 黎明	Yogibo NSX GT3
apr	永井 宏明 織戸 学	apr GR86 GT
NILZZ Racing	井田 太陽 田中 優暉	植毛ケーズフロンティア GT-R
ANEST IWATA Racing with Arnage	イゴール・オオムラ・フラガ 古谷悠河	ANEST IWATA Racing RC F GT3

KONDO RACING	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ 名取 鉄平	リアライズ日産メカニックチャレンジ GT-R
JLOC	松浦 孝亮 坂口 夏月	Bamboo Airways ランボルギーニ GT3
JLOC	小暮 卓史 元嶋 佑弥	TBN※
Max Racing	佐藤 公哉 三宅 淳詞	HACHI-ICHI GR Supra GT
TOMEI SPORTS	青木 孝行 田中 篤	RUNUP RIVAUX GT-R

※3月3日時点で未定

■ニュルブルクリンク 24 時間レース

「ニュルブルクリンク 24 時間レース (ADAC TotalEnergies 24h Nürburgring)」と「ニュルブルクリンク耐久シリーズ (NLS)」に2021 年からパートナーシップ契約を締結している BMW カスタマーチーム「ヴァルケンホルスト・モータースポーツ」の「BMW M4 GT3」3 台へ「ADVAN」レーシングタイヤを供給します。今年は SP9 Pro class 2 台体制で 24 時間耐久レースでの総合優勝を目指します。



〈ニュルブルクリンク 24 時間レース〉
ヴァルケンホルスト・モータースポーツ
「BMW M4 GT3」(2022 年)

■その他の GT・ツーリングカーレース

北米の「Porsche Sprint Challenge North America by Yokohama」、タイの「RAAT Thailand Endurance International Championship」「Toyota Gazoo Racing Motorsport」「Honda One Make Race」、および日本で行われる「インタープロトシリーズ」などに「ADVAN」レーシングタイヤを継続供給します。



〈Porsche Sprint Challenge North America by Yokohama〉
「Porsche 911 GT3 Cup」(2022年)



〈RAAT Thailand Endurance International Championship〉
(2022年)



〈インタープロトシリーズ〉
(2022年)

フォーミュラレース

■全日本スーパーフォーミュラ選手権

2016年からワンメイク供給を開始した「全日本スーパーフォーミュラ選手権」では今年から原材料の33%にサステナブル素材を使用した「ADVAN」レーシングタイヤをコントロールタイヤとして供給します。サステナブル素材を活用したレーシングタイヤの供給は、スーパーフォーミュラを統括する（株）日本レースプロモーションが進めるプロジェクト「SUPER FORMULA NEXT50（ネクストゴー）」に賛同して実施するものであり、同プロジェクトではSDGsやカーボンニュートラルなど自動車、モータースポーツ業界を取り巻く環境変化に対応するため、サステナブルなモータースポーツ業界づくりを目的として様々な企業とともに推進しています。横浜ゴムはサーキュラーエコミーなタイヤ開発を推進する観点から、レーシングタイヤにおいて走行性能を損なわずにサステナブル素材を採用していくことを目標とし、昨年シーズンの各大会前後に設定された次期フォーミュラカーの開発テストに合わせタイヤ開発とテストを実施してきました。2023年以降もサーキュラーエコミーなタイヤ開発技術を高めるため、さらなるサステナブル原料比率の引き上げに向けてタイヤ開発を継続していきます。



新型車両「SF23」



サステナブル素材を使用した「ADVAN」レーシングタイヤ



「SUPER FORMULA NEXT50」ロゴ

ラリー・ラリークロス

■全日本ラリー選手権

ターマック（舗装路）向け「ADVAN A051T」「ADVAN A08B」および「ADVAN A052」、グラベル（未舗装路）向け「ADVAN A053」の高性能を武器に、今年から新レギュレーションが適用される最高峰クラス「JN1」をはじめ多くのクラスでチャンピオン獲得を目指します。



新井敏弘選手／田中直哉選手
「富士スバル AMS WRX STI」（2022年）



奴田原文雄選手／東駿吾選手
「ADVAN カヤバ KTMS GR ヤリス」（2022年）

ドライバー コ・ドライバー	チーム名	車名
新井 敏弘 保井 隆宏	SUBARU RALLY CHALLENGE ARAI	SUBARU WRX ラリーチャレンジ
奴田原 文雄 東 駿吾	NUTAHARA Rally Team	ADVAN カヤバ KTMS GR ヤリス

■ナイトロラリークロス

2021 年から北米でスタートし、今年は北米に加え中東でも開催される「NRX (Nitro Rallycross)」では、内燃機関車両に加え EV カテゴリ車両向けに「ADVAN」ラリークロスタイヤをワンメイク供給します。



〈Nitro Rallycross 2022〉 参戦車

■その他のラリー

米国の「ARA (American Rally Association) Rally」に参戦する「Subaru Rally Team USA」や「FIA Asia-Pacific Rally Championship 2023 Round 2 "South India Rally"」に参戦する「Toyota Team Thailand」に「ADVAN」ラリータイヤを供給します。



〈ARA Rally〉
Subaru Rally Team USA (2022 年)



〈FIA Asia-Pacific Rally Championship
2023 Round 2 "South India Rally"〉
Toyota Team Thailand (2022 年)

スピード競技

■全日本ジムカーナ選手権

「ADVAN NEOVA AD09」「ADVAN A050」の高性能を武器に、多くのクラスでチャンピオン獲得を目指します。



〈2022年 全日本ジムカーナ選手権〉
「マロヤトレラー S二千 亜舎」

■全日本ダートトライアル選手権

「ADVAN A053」をはじめ、軟質路面用「ADVAN A031」や超硬質路面用「ADVAN A036」など幅広い路面に対応したタイヤラインアップを武器に、多くのクラスでチャンピオンの獲得を目指します。



〈2022年 全日本ダートトライアル選手権〉
「トラスト ADVAN クスコ BRZ」

【ヨコハマ・モータースポーツ・スカラシップ】

横浜ゴムはモータースポーツ振興促進活動の一環として国内のラリー、ジムカーナ、ダートトライアル競技参加者を支援する「ヨコハマ・モータースポーツ・スカラシップ 2023」を実施しています。受付期間は 2023 年 4 月 30 日（当日消印有効）まで。同制度は登録したヨコハマタイヤユーザーを支援する制度です。対象競技などスカラシップの詳細内容は専用サイトに掲載しています。

ヨコハマ・モータースポーツ・スカラシップ 2023 専用サイト：

<https://www.y-yokohama.com/cp/motorsports/scholarship/>

参加型モータースポーツ

「TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2023」、「HONDA N-ONE」によるワンメイクレース「N-ONE OWNER'S CUP」、各地のサーキットにて開催されるレースなどにタイヤを供給します。



〈TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge〉
AkiHATANO選手／小倉輝選手
「HAL GRヤリス-ORC」(2022年)



〈N-ONE OWNER'S CUP〉
(2022年)

オフロードレース

■アジアクロスカントリーラリー

アジア最大のクロスカントリーラリー「アジアクロスカントリーラリー2023」に参戦するチームに「GEOLANDAR M/T G003」を供給します。昨年と同タイヤ装着車が総合優勝を果たしたほか、入賞 5 位中 3 位、4 位、5 位を獲得し優れた性能を実証しました。



〈アジアクロスカントリーラリー2022〉で総合優勝した
「GEOLANDAR」装着車

■その他オフロードレース

SUV・ピックアップトラック向けタイヤブランド「GEOLANDAR」を擁し、北米の「King of the Hammers」や SCORE シリーズなどのオフロードレースに参戦します。すでに今年 2 月に北米で開催された「King of the Hammers」では、「GEOLANDAR」装着車がクラス優勝に加え「4900 Can-Am UTV」レースの 1 位も獲得しました。昨年も「GEOLANDAR」装着車が数々のレースで活躍しており、メキシコの「第 35 回 SCORE SAN FELIPE 250」の「Pro UTV Open」クラスで優勝したほか、北米最大級のオフロードレース「Best In The Desert 2022」シリーズの一戦である「2022 Method Race Wheels “Casey Folks” Vegas to Reno」の「UTV N/A Pro」クラスで優勝しました。



〈King of the Hammers〉の「4900 Can-Am UTV」レースで優勝した Kyle Chaney 選手の参戦車両（2023 年）

その他レース

■ヒルクライム

昨年「ADVAN」レーシングタイヤ装着車が総合優勝を果たした米国の「Pikes Peak International Hill Climb」に今年も参戦します。昨年に引き続きエキシビジョンクラスに参戦する EV にバイオマス（生物資源）由来のブタジエンゴムを使用した「ADVAN」タイヤを供給するほか、その他のクラスでも多くの車両をサポートし連覇を目指します。また、「Porsche Cayman GT4 Clubsport」により競われる「Porsche Pikes Peak Trophy by Yokohama」へのワンメイク供給を継続します。



〈Pikes Peak International Hill Climb〉で総合優勝した「ADVAN」装着車（2022 年）



〈Pikes Peak International Hill Climb〉でバイオマス素材を使用した「ADVAN A052」装着車両（2022 年）

【横浜ゴムモータースポーツウェブサイト】

<https://www.y-yokohama.com/cp/motorsports/>



横浜ゴムモータースポーツウェブサイト

【横浜ゴムモータースポーツ公式 SNS】

Facebook : <https://www.facebook.com/YRCmotorsports/>

Twitter : https://twitter.com/yokohama_sport

Instagram : https://www.instagram.com/yokohama_motorsports/



Facebook



Twitter



Instagram

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
TEL : 0463-63-0414 FAX : 0463-63-0552